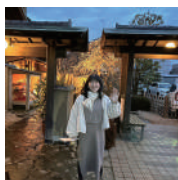


新 登録クリエイター紹介

地元クリエイターのデータベース「CCCクリエイターズHUB」

あなたもHUB登録しませんか？
登録無料！



hanamuke

クリエイター

アクセサリーや詩作りをしています。
自分から出たものを大切に作品制作を
しています。



柴田剛志

グラフィックデザイナー

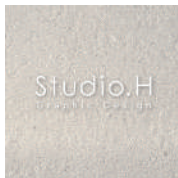
株式会社 S-Table Design グラフィッ
クデザインを通して、あらゆる分野の
方々とのコミュニケーションを大切に
しながら、日々制作に励んでいます。



Yuki Mochizuki

デザイナー/イラストレーター

女の子をモチーフにしたファッション
イラストや、花、幾何学的なパターンを
用いたパッケージデザインのプリント
デザインを得意としています。



Studio.H

グラフィックデザイナー

デザイン会社「Studio.H」ポスター・
パンフレット・ロゴ等、広告デザインを中
心に、WEBデザイン・パッケージ・イラス
ト等、幅広く手掛けています。



柴田啓

マーケティング/プロモーション事業

Web、SNSマーケティングに知見があ
ります。Z世代へのアプローチの攻略に
はお任せください。関連したセミナー
も行っております。



Ryo

アーティスト

シェアハウスでの生活がきっかけで絵
を描くようになった。丁寧に、ときに大
胆に描く。全ての絵が下描きなしの一
発描き。

CCC Creator's HUB

静岡のクリエイターの集合体として企業とクリエイターをつなぐ「HUB」機能の役割を担っています。
CCCでは、企業のブランディング構築や新製品開発でのデザインなどニーズに合わせたクリエイターを紹介します。

クリエイティブ ナウ

Creative Now

国内外で活躍しているCCCのHUB登録クリエイターが、
それぞれの世界をエッセー形式でレポートしています。



アートと国際交流がつなぐ絆

私たちとスベトラナさん、通訳のKinakoさんは2022年6月、X(旧Twitter)の音声配
信機能「スペース」を通じて知り合いました。当時、私たちは海外で展覧会を開くこと
を目指しており、英語のカンペを使い、海外の方々と交流を試みていましたが、言葉
の壁により意思疎通が難しい状況でした。そんな中、たまたま同席したKinakoさん
が「日本語を英語に通訳します」と提案してくださったことがきっかけで、協力関係
が始まりました。

しばらくしてKinakoさんから、フランス在住で日本での展覧会を望んでいたスベト
ラナさんを紹介されました。彼女は行動力にあふれ、「フランスであなたたちの展覧
会を開催できる」とまで言うてくれましたが、当時の私たちは費用面の不安もあり実
現には至りませんでした。その後、日本での展覧会実現に向けCCCに相談するなど
努力を重ねましたが、2年間は具体的な進展がありませんでした。

2024年、ついにスベトラナさんが夫婦で日本を訪れることになり、私たちは静岡での
交流の機会を設けました。お寺での法要に参列したり、丸子宿でとろろ懷石を楽しん
だり、静岡大学の学生さんたちと似顔絵を交換したりしました。また、CCCコーディ
ネーターの甲賀雅章さんと展覧会の可能性について話し合いました。

このような交流を経て今回スベトラナさんとKinakoさんもまた、ようやく初めて対面
します。オンラインで2年以上、毎週のように築いた信頼関係が実を結び、初対面とは
思えないほどの絆を私たちは感じています。

私たちは、この経験を多くのクリエイターや未来の子どもたちにも広げ、国際交流と
アートを活発化していきたいと願っています。そして、今私たちが築いている道が次の
世代にとっての新たな標準となることを目指し、これからも活動を続けていきます。
改めまして、このような貴重な機会をいただいたことに心より感謝申し上げます。

＜このコーナーは個人の見解レポートです＞

フランス人アーティスト スベトラナさんと
静岡在住ペトロアンドヨゼフのストーリーテリング展
会 期：2025年4月5日(土)～5月6日(火・祝)



アートユニット
ペトロアンドヨゼフ

田川誠と深澤慎也のアートチーム。静岡を拠点に
アートの制作、展示、ワークショップを行う。昨年ア
メリカでワークショップや展示を実現し、現在はフ
ランスでの展覧会の準備を進めている。

アーティスト、研究者、映画監督

スベトラナ

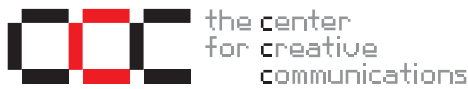
フランス人のアーティスト、研究者、映画監督、広告業
界を経て絵画とアートに転向。フランスでの修士号取
得後、短編アニメーションで国際映画祭受賞。現在は
ボワティエ大学で教職、リエージュ大学で研究中。



お問い合わせは、お電話またはEメールにて
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター

〒420-0035 静岡市葵区七間町15番地の1 TEL.054-205-4750 FAX.054-260-4550
info@c-c-c.or.jp https://www.c-c-c.or.jp/
開館時間／午前10時～午後9時 最終入館／午後8時30分
休 館 日／毎週月曜日および12月29日～1月3日 ※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日

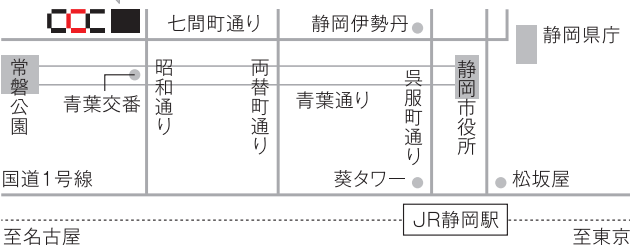
クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
■JR静岡駅より徒歩約14分 ■静鉄新静岡駅より徒歩約13分
■静鉄ジャストライン「県庁・静岡市役所葵区役所前」停留所より徒歩約8分、「七間町」停留所より徒歩約2分



駐車場はございません
お近くの有料駐車場をご利用ください。



Instagram



Homepage

七間町で「面白い」に出会える場

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター機関誌



Mar.2025

Vol.36



辺境 de ダンスクリエイション

ドイツ在住のボーダレスダンサー山口隼人さんを中心に公募オーディションで選ばれた6名のダンサーが4ヶ月間オンラインでクリエイション。全員が顔を合わせたのはフェスティバルの4日前。



みんな、違っていいから面白いんだ。

『CCC FRONTIER FESTIVAL 2025』開催報告

○公募展入選者展覧会 第三弾

○第67回 私学生徒美術展

○Graphic Design in Shizuoka 2025

○2025年度 展覧会スケジュール

○コラム：Creative Now

FRONTIER FESTIVAL

CCCフロンティア
フェスティバル
2025 MARCH
21 fri
▼
30 sun

みんな、
違っているから
面白んだ。

Love Yourself.

見る人も、表現する人も、支える人も。
誰もが、芸術文化にアクセスできる社会を目指して。

ある時から、僕はDesignを企業のためから、地域や社会活性、改革のために活用するようになった。40歳の時に始めた大道芸World Cupも10年前にスタートさせたStrange Seed Shizuokaも、僕にとってはDesignなのである。Designとは「考えのデザイン」と「カタチのデザイン」から構成される。思考により表現もプロジェクトも変わる。僕の一番の関心ことは、公共空間や生活空間にいかん芸術文化を実装させるかである。もう一つは個性あるまちづくり、ダイバーシティである。30代後半からまちづくりに関心を持ち始めた頃から、一つの言葉が僕の思考のベースにある。「文化民主主義」。デンマークで1961年に、初代の文化大臣となったLaurits Julius Bomholtは、すべての市民が文化に等しくアクセスできることを標榜して、この言葉を使った。今回のFrontier Festivalは30年以上に及ぶ僕のFestival Producer・Directorとしての経験から出した未来におけるまちづくりへの一つの回答であり、実験である。様々なCreative領域を包括した表現ジャンル、辺境をテーマとしたプログラム構成、そして従来のヒエラルキー型とは違うサークル型組織運営。とても小さいけれど、とてもユニーク。これから、みんなの知恵とアイディアでどう進化していくかが楽しみである。辺境にこそ、新しい可能性はあるのである。

CCC FRONTIER FESTIVAL コンセプター 甲賀 雅章

静岡発！ART×辺境フェスティバル

21 fri	Performance date トークセッション	▼ 辺境 de アート・ART バル(4/20まで) ▼
22 sat	Performance date ラウンドテーブル/街カル/CCCの楽校企画/ なんだこれ?!サークル 大プレゼン大会	
23 sun	Performance date 街カル/CCCの楽校企画	
▼	：	
29 sat	Creator Collection at CCC	
30 sun	Creator Collection at CCC	



オープニングトークセッション(台湾・韓国・ドイツより来日)



スターチャイルド
(ボランティア)も大活躍!

Guest Artist



Karla Kracht
SHIRACO WORLD
山口隼人

解放区 Fringe



シル/LayLay/Yun Pubit
クロノスタシス/あくびがうつる すみにに
河合隆汰/Co.SCOoPP×大島利浩

静岡クリサポ



RasaMasala/6月のきりん
秋山実優/和菓子屋 山田
ONE Daydream

世界各国から様々なパフォーマーが集結

3組のゲストパフォーマーによる個性豊かなパフォーマンスが行われました。Karla Kracht氏の「Ghost in the machine」では、観客を引き込む演出に驚きの声が上がりました。SHIRACO WORLD氏のインスタレーションでは、街角の赤いソファが通行人の興味を引き、交流が生まれました。山口隼人氏のダンスは、圧倒的な表現力で会場を魅了しました。

新しい表現を追い求めるアーティスト集団

解放区ステージでは、国内外19組の応募から選ばれた7組が、様々なジャンルのステージで観客を大いに盛り上げました。韓国から参加したYunPubitのバントマイムは物語性に富んだ無声演劇のようでした。NY仕込みの即興コメディは観客を巻き込み笑いの渦ができました。

国際公演に向けて5組のアーティストが新作発表

国内外のフェスティバル参加を目指す5組のアーティストが「旅」をテーマに完全新作作品をフロンティアフェスティバルのために創作。演劇と多彩なジャンルが融合し、同じテーマから生まれる異なる表現が観客を惹きつけました。それぞれのアーティストの個性が光る演出に、新たな表現の可能性を感じる貴重な時間となりました。



ARTバル・辺境deアート

個性的な19の店舗と23人のアーティストがコラボレーション!

ストリート

葵スクエア、呉服町札の辻の2箇所でもパフォーマンスが行われました。

育成区

舞台未経験の参加者たちが初めての小劇場パフォーマンスに挑戦しました。

交感区

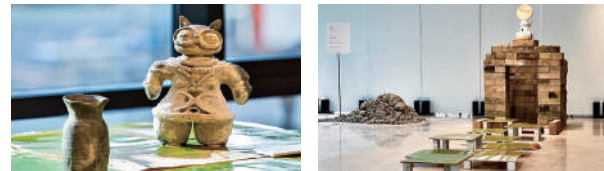
「母親であることがアートに与える良い影響」をテーマに、無制限遊びをARTIE屋外ステージで開催。

CCCの楽校

深海をテーマにした「Creative Dialogue」をCCC1Fギャラリーにて実施。蛸みこしの独特な動きが印象的でした。

1/11(土)▶2/11(火・祝) CCC公募展 2024 入選者展覧会

▶ 清水うのう陶器展「道の始まり」



駿河区向敷地の陶芸呑舟窯にて作陶しています。今回は陶芸の重要な三要素「土」、「水」、「火」の作品と、そこから続いていく自身の陶芸の「道」を表現した作品を展示しました。非常に様々な方にご高覧頂き、応援のお言葉を沢山頂き嬉しかったです。木の葉葉作りのワークショップや販売もご好評頂き、これからの作品作りへの大きな励みを頂きました。私の「道」はこれからどのように続いていくのか。お見守り頂ければ幸いです。



清水うのう さん

▶ 川合絢也陶器展「生きるための刃のかたち」



普段は地元である磐田市にて陶芸作品を作っています。今回の展示では滑らかな面と鋭い面を合わせ持つかたちとしての「刃」をテーマとし、私自身がもつ人間観を作品に投影しました。お客さまからは自分が想定していなかった作品の見方であったり、温かいコメントをいただくことがあり、とても有り難かったです。展示会を通じて、監修の白井先生を中心に様々なアドバイスをいただき、作品制作以外の面でも非常に学びの多い展示でした。

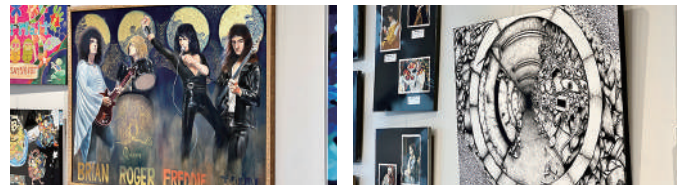


川合絢也 さん

2/22(土)~3/2(日)

第67回 静岡県私学生徒作品展

県内の高校7校、中学校8校の計15校の生徒たちが授業や部活動で制作した多彩な作品が展示され、それぞれの個性や創造力が光る空間となりました。また、教員展も同時開催され、教育現場における美術の奥深さを改めて実感する機会となりました。静岡市の未来のクリエイターの可能性をたくさん感じられる充実した展覧会となりました。



3/8(土)~3/19(水)

Graphic Design in Shizuoka 2025 静岡のデザインは生きている。

静岡県に在住し活動する(公社)日本グラフィックデザイン協会会員9人による展覧会。名刺デザインからポスターやパッケージまであらゆるグラフィックデザインを一堂に展示。学生ははじめ一般の来場者にもデザインの美しさや面白さを堪能していただきました。オープニングトークは30才未満の若手デザイナーの悩みややりがいを登壇者と共に語り合うことができ充実した時間となりました。



Information

展覧会・イベント情報

2025年5月▶2026年2月

CCC公募展 2025はこの6組でお届けします!

CCC公募展2025に多くのご応募をいただきありがとうございました。審査の結果、6組の入選者が決定いたしました。2025年5月~2026年2月の期間、入選者展覧会をCCCギャラリーにて開催します。お楽しみに!

・2025年5月17日(土)~6月15日(日)

1階ギャラリー Ryo(アーティスト) 2階ギャラリー 野村剛志(写真家)

・2025年10月18日(土)~11月16日(日)

1階ギャラリー 伊藤慶(写真家・ネイチャーガイド) 2階ギャラリー 由比海子(作家)

・2026年1月10日(土)~2月8日(日)

1階ギャラリー いすたーず(クリエイターユニット) 2階ギャラリー 武田あずみ(銅版作家)

4/5(土)▶5/6(火・祝)

フランス人アーティスト スペトラナさんと 静岡在住ペトロアンドヨゼフのストーリーテリング展

AR(拡張現実)技術を使った動く絵画や、本展覧会のために制作された、日仏アーティストの新作コラボレーションが世界初公開! 紙芝居や絵本、アニメーションなど多彩な表現を通じて「つながる物語」の魅力を探ります。会期中の毎週水曜日13:00からは、ペトロアンドヨゼフによる紙芝居イベントを実施します。ご予約不要でどなたでもご参加いただけます。



CCCは10周年を迎えます!

2025年度は海外アーティストとの展覧会を多数開催予定! 展覧会の詳細はCCCHPからご確認ください。

※展覧会の内容や日程は状況によって変更する場合がございます。

<展覧会スケジュール>

4/5(土)~5/6(火・祝)	フランス人アーティスト スペトラナさんと静岡在住ペトロアンドヨゼフのストーリーテリング展	11/22(土)~12/27(土)	PLUS+展(世界の作家6名によるコラボ展)
5/17(土)~6/15(日)	公募展 2025 入選者展覧会 第1期	1/10(土)~2/8(日)	公募展 2025 入選者展覧会 第3期
6/21(土)~7/21(月・祝)	ent-falten 時をひらく (ドイツ在住の静岡市クリエイターによる展覧会)	2/21(土)~3/1(日)	静岡市私学生徒美術展
8/1(金)~8/31(日)	CCC 夏休みの自遊研究 2025	3/5(木)~3/15(日)	JAGDA展
9/6(土)~10/13(月・祝)	HUB クリエーター展	3/21(土)~22(日)	CCC FRONTIER FESTIVAL 2026
10/18(土)~11/16(日)	公募展 2025 入選者展覧会 第2期	3/28(土)~29(日)	クリエイターズコレクション at CCC

<その他> ・コピーの学校 ・CCCの楽校 ・落合英男のあそび教室 ・クリエイティブスタディ など、セミナーやイベント、ワークショップも多数開催予定です!